

Minami Kyushu University Syllabus							
シラバス年度	2021	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	環境園芸学科		
科目名称 [英語名称]	農産物流通論 [Agricultural Product Marketing]			実務経験 教員担当		アクティブ ラーニング	
科目コード	710057	授業形態	講義	単位数	2	配当学年	3年次
教員氏名	姜 暎求			学位授与の方針 との関連	DP1(1) DP1(2)		
授業概要	平成28年度農業・食料関連産業の生産額は115.96兆円で、全体経済の11.6%を占めている。そのうち、23.70兆円を関連流通業が占めている。これは農林漁業の生産額12.70兆円を大きく上回っている。授業では農業は勿論、日常生活に欠かすことのできない農産物流通について、国内園芸流通と海外園芸流通を中心に学ぶ。						
関連する科目	農産物流通原論、農業経済学						
授業の進め方と方法	各種報告書などから作成した講義資料を提供し、授業参加者がディスカッションする。						
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 農産物市場の規模 2. 園芸流通：青果物流通経路と流通機構 3. 園芸流通：野菜流通政策と野菜生産出荷安定法 4. 園芸流通：青果物産地流通と農協 5. 園芸流通：青果物卸売市場 6. 海外の園芸流通：アメリカ 7. 海外の園芸流通：中国 8. 海外の園芸流通：韓国 9. 花卉流通 10. 米の流通 11. 食肉流通 12. 加工食品流通 13. 有機農産物流通 14. 農産物のブランド化 15. 授業のまとめ 						
授業の到達目標	国内外の農産物流通を理解する。						
授業時間外の学修	農林水産省 http://www.maff.go.jp/index.html 、農畜産業振興機構 https://www.alic.go.jp/ などを通じて、常に農業・農産物流通事情を検索して、知識化する。						
課題に対する フィードバック	提出したレポートは、コメントして返却する。		評価方法	授業中の評価（ディスカッション参加度合い）：50%、レポート：50%			
テキスト	なし（講義ノートを配布）						
参考書	日本農業市場学会『食料・農産物の流通と市場』『食料・農産物の流通と市場 II』筑波書房						
備考							